

1 便潜血反応ってどんな検査？

特殊な容器に2日分の便を採って便の中に潜む、目に見えない微量の血液が混じっていないかを調べる検査です。大腸がんはその表面が出血しやすい特徴があり、とくに症状のない健康な人の中から多少でも大腸がんの可能性が疑われる人をふるい分ける目的で行われます。

2 便潜血が陽性と言われたら、大腸がんの疑いが強いのか？

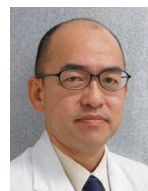
便潜血陽性の人のおほとんどが大腸がんというわけではありません。便潜血陽性を指摘され、大腸内視鏡（大腸カメラ）で精密検査をして大腸がんが発見される割合は100人中3～4人程度といわれています。

検査のはなし vol.12

専門医が教える 職場や市町村による健康診断での
検査結果をみたとき 異常値の意味と改善法…21

「便潜血」

日本臨床検査専門医会
山崎正晴



3 便潜血が陰性と言われたら、大腸がんの心配はないのか？

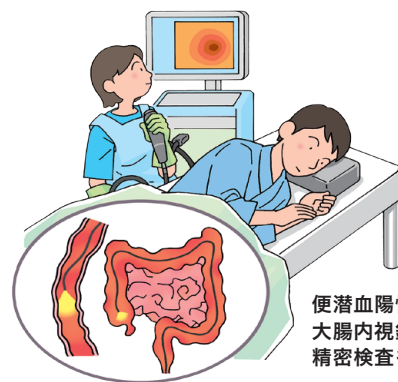
残念ながら便潜血反応検査ですべての大腸がんを発見することはできません。外科的な手術が必要な大腸がんがある人の10人のうち1～2人は便潜血反応検査が陰性を示すという報告があります。

5 便潜血陽性の場合に勧められる、大腸内視鏡検査ってどんな検査？

先端にカメラを装着した細い管を肛門から挿入し、大腸の内側を観察する検査です。がんやポリープなどをモニター画面に映して観察でき、また、組織を採取しがん細胞が混じっていないかの検査につなげることができます。

4 痔があるから、便潜血が陽性になるのは当たり前？

痔からの出血で便潜血陽性になることはありますが、痔があったとしても大腸がんも合併していて、それが原因で便潜血陽性になる方もおられます。便潜血陽性を「痔のせい」にして大腸内視鏡検査などの精密検査を受けないと、せっかく検診を受けたのに大腸がんを見逃してしまう可能性があります。



便潜血陽性なら
大腸内視鏡で
精密検査を！

☆生活習慣の改善と大腸がん検診

大腸がんの原因についてはまだ十分解明されていませんが、運動不足、野菜や果物の摂取不足、肥満、飲酒がその危険因子としてあげられています。ただ、これらの危険因子を避けるようにしても、ただちに大腸がんがでにくくなるというわけではありません。生活習慣の改善を続けるとともに大腸がん検診も毎年続けることが大切です。